

申告書の書き方

～初めて申告する方用～ (太枠で囲まれた部分を記入してください。)

《別紙1》

第二十六号様式 (提出用)

受付印

令和 7 年 1 月 6 日

令和 7 年度

尾花沢市長 殿

償却資産申告書(償却資産課税台帳)

※ 所有者コード

所 有 者	1 住所 <small>(ふりがな)</small> <small>(又は納税通知書送付先)</small>	法人の場合は、本店所在地を記入してください。 尾花沢市若葉町一丁目2番3号 <small>(電話 22-1111)</small>	3 個人番号又は法人番号	個人番号(マイナンバー)または法人番号を記入ください。(※)	8 短縮耐用年数の承認	有 () 無 ()
	2 氏名 <small>(ふりがな)</small> <small>(法人にあってはその名称及び代表者の氏名)</small>	個人の場合は個人名を 法人の場合は、名称と代表者名を記入してください。 花笠 太郎 <small>(屋号)</small>	4 事業種目 (資本金等の額)	(例) 不動産業 <small>(百万円)</small>	9 増加償却の届出	有 () 無 ()
			5 事業開始年	(例) 令和6年 5月	10 非課税該当資産	有 () 無 ()
			6 この申告に 応答する者の 係及び氏名	(例) 本人 <small>(電話 25-1234)</small>	11 課税標準の特例	有 () 無 ()
			7 税理士等の氏名	税理士等に依頼している場合、 氏名等を記入してください。	12 特別償却又は圧縮記帳	有 () 無 ()
					13 税務会計上の償却方法	定額法 () 定率法 ()
					14 青色申告	有 () 無 ()

資産の種類	取 得 価 額 <small>(イ)</small>	減 少 価 額 <small>(ロ)</small>	前 年 中 に 取 得 し た も の の 価 額 <small>(ハ)</small>	計 <small>((イ)-(ロ)+(ハ))</small> <small>(ニ)</small>	15 市(区)町村内 における事業所 等資産の所在地
1 構 築 物	1200000			1200000	① ② ③
2 機 械 及 び 装 置					16 借 用 資 産 (有・無) 貸主の名称等 「有」の場合、貸主の名称等 を記入してください。
3 船 舶	前年中(或いは前年前)に取得したものの価額を 「資産の種類」ごとに小計のうえ、 下段に合計額を記入してください。				
4 航 空 機					17 事業所用家屋の所有区分 自己所有・借家
5 車 両 及 び 運 搬 具					
6 工 具 ・ 器 具 及 び 備 品	1170000			1170000	18 備考(添付書類等) ①添付書類がある場合はその名称 ②該当資産がない場合は、「該当資産 なし」と記入してください。 ③その他、この申告に必要な事項 ...etc
7 合 計	2370000			2370000	

資産の種類	評 価 額 <small>(イ)</small>	決 定 価 格 <small>(ロ)</small>	課 税 標 準 額 <small>(ハ)</small>
1 構 築 物			
2 機 械 及 び 装 置			
3 船 舶			
4 航 空 機			
5 車 両 及 び 運 搬 具			
6 工 具 ・ 器 具 及 び 備 品			
7 合 計			

評価額・決定価格・課税標準額については
当市で決定するため、こちらの欄は記入不要です。
(電子申告の方やシステム等運用されている法人は除く。)

※ 「個人番号又は法人番号の記載欄」には、個人の方は12桁、法人の方は13桁の番号を右詰めで記載してください。
※ マイナンバーの記載が無い場合でも、申告書は有効なものとして受理いたします。

令和 7 年度

種類別明細書(増加資産・全資産用)

* 所有者コード *		所有者名		枚のうち									
		花笠 太郎		枚 目									
行 番 号	資産 の 種 類	資産コード	資産の名称等	数 量	取得年月		(イ) 取得価額	(ロ) 耐用年数	減価残存率	(ハ) 課税標準の特例		増加事由	摘要
					年	月				率	コード		
01	1		駐車場アスファルト舗装	1	R6	3	800000	10			○	2	
02	1		看板	1	R6	4	400000	10			○	3-4	
03	6		応接セット	1	R6	5	300000	8			○	2	
04	6		冷蔵庫	1	R6	6	300000	6			○	3-4	
05	6		事務机・椅子(金属製)	1	R6	7	250000	15			○	2	
06	6		レジスター	1	R6	8	220000	5			○	3-4	
07	6		パソコン 中古 (H30 年式)	1	R6	9	100000	2			○	2	
08												1-2	
09												3-4	
10												1-2	
11												3-4	
12												1-2	
13												3-4	
14												1-2	
15												3-4	
16												1-2	
17												3-4	
18												1-2	
19												3-4	
20												1-2	
小 計							2370000					3-4	

【取得年月】
資産を取得した年月を記入してください。

【耐用年数】
法人税及び所得税における法定耐用年数を記入してください。

【資産の名称等】
中古品を取得した場合は、資産の名称と年式を記入してください。

【資産の種類】
「償却資産の主な種類とその例」(申告の手引き 2 ページ)を参照のうえ、資産の種類を数字で記入してください。

【取得価額】
資産を取得するために要した費用(運賃、手数料等を含む。)を記入してください。
圧縮記帳(補助金等を除いた費用)は固定資産税の申告では認められませんので、圧縮前の取得価格を記入してください。(申告の手引き 5 ページ参照)

【増加事由】
1.新品取得、2.中古品取得、3.移動による受入れ、4.その他 のいずれかに○印をお願いします。

注意 「増加事由」の欄は、1 新品取得、2 中古品取得、3 移動による受入れ、4 その他 のいずれかに○印を付けてください。